

保育所入所A I 選考システムの導入について

例年4月の保育所入所では、入所選考業務に多くの時間を費やしています。入所選考業務のうち、入園希望者を各保育所に割り当てる作業（マッチング作業）については、業務全体の約4割、職員1人当たり約75時間（全体で約600時間）を占めており、超過勤務がこの時期に集中する大きな要因となっていました。

保育所入所A I 選考システム（以下「A I システム」という。）では、このマッチング作業を1分程度で処理することができることから、超過勤務の大幅な縮減が期待できるほか、入所申込の期間延長や選考結果通知の前倒しなど、サービス向上につなげることが見込まれます。

昨年度の実証実験を経て、システム導入の目途が立ったことから、令和3年4月入所選考よりA I システムを導入することとします。

1 A I システム導入の概要

- 平成31年4月入所選考（1次選考）データを用いて実施した昨年度の実証実験では、職員の手作業による選考結果とA I の選考結果がほぼ一致する結果となった。一方、兄弟同時申込や障害児童の選考の一部についてはA I システムで判断できず、システム導入後も職員による作業で選考する必要があることが判明した。
- また、令和3年度保育所入所募集に向けて、本年10月に保育所等の利用調整等に関する規則の見直しを行うことなどから、A I システムの導入に向け、改めて検証する必要がある。
- このため、令和2年12月の1次選考では、職員による作業と並行して、A I システムによるマッチング作業を行い、それぞれの作業結果の比較などの検証作業及び2次選考に向けたA I システムの機能調整を行ったうえで、令和3年2月の2次選考では、A I システムを主体としたマッチング作業を実施することとする。

2 導入経費（想定）

1, 518万円

3 今後のスケジュール（予定）

令和2年10月 利用調整規則改正
令和2年11月 A I システム契約
令和2年12月 令和3年4月入所1次選考（検証作業）
令和3年 2月 令和3年4月入所2次選考（運用開始）